

「ちょっくいボランティア」定例会を開催しました

日常生活での「ちょっとした困りごと」を地域住民が主体となって「助け合う」有償ボランティア活動です。支援して下さる「ボランティア」は趣味や特技を活かして都合の良い時に、ちょっくやお手伝いして下さる町内に在住している一般の方です。

定例会は、8月25日に南部町中央公民館で開催し、令和4年度の実績報告と、今後のボランティアの皆さんと事務局との連絡手段について提案しました。

定例会の後には南部町認知症サポーターの皆さんを講師に、認知症サポーター養成講座を開きました。認知症とは「脳の病気」であることを学び、どのように接することが望ましいのかを学ぶ機会となりました。

今後もボランティアの皆さんには地域の困りごとに、ご支援いただけますよう、お願いいたします。

なお、活動していただけるボランティアさんは随時募集しております。活動を支援して下さる曜日・時間はご相談ください。

《問い合わせ先》

遠慮なくご相談ください。お待ちしております。

南部町福祉保健課包括支援センター ☎64-4836

南部町社会福祉協議会 ☎64-2075



第62回山梨県老人福祉大会

9月11日に甲府市総合市民会館にて開催されました。

その中で、山梨県老人クラブ連合会会長から令和4年度をもって退任された県老人クラブ役員への感謝状が贈呈され、南部町では青山勝彦氏が表彰されました。

おめでとうございます。



善意をありがとう

多くの方より、配食用に旬の食材、館内用の鑑賞用花、手芸品、を頂きました。

皆様の善意は福祉のために有効に使わせていただきます。

ありがとうございました。

ありがとう



社協だより

第60号

社会福祉法人
南部町社会福祉協議会
電話 64-2075
FAX 64-8200
令和5年9月19日 発行

フードドライブへのご協力ありがとうございました

8月17日から8月30日まで実施しました、フードドライブへ多くの皆様からご協力をいただきました。皆様から寄せられた食品は、県内の支援を必要とされている方へ贈られます。

フードドライブ集計結果 合計 350 kg

※ 次回は12月に実施予定です。

なお、フードバンク山梨への持参は随時受付をしています。

【フードバンク山梨：055-298-4844 南アルプス市百々3679-2】



社会福祉協議会では、卒寿（90歳）を迎えられる（町内在住でご自宅にお住まいの方で介護保険サービスを利用していない方を対象）にお祝いの品をお届けしています。今年は9月15日に町内30名の方のお宅へ慶祝訪問しました。

卒寿を迎えられた皆様、おめでとうございます。ますますのご健康とご長寿をお祈りいたします。

『赤い羽根共同募金運動』ご協力お願いします

今年で77回目を迎える赤い羽根共同募金運動は、「じぶんの町を良くするしくみ。」をテーマに全国で展開されます。

本年度においても、多くの皆様にご理解をいただき、ご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

◎ 共同募金会からの配分金は、下記の事業などに活用されます。

- ・配食サービス事業
- ・災害ボランティアセンター整備事業
- ・小中学生ボランティア普及事業
- ・歳末たすけあい事業

期間：令和5年10月1日から令和6年3月31日まで

社会福祉協議会ではボランティアを募集しています！

社会福祉協議会 本所 TEL 64-2075

下記のボランティアを募集します。詳細は社会福祉協議会までご連絡ください。

☆調理ボランティア	高齢者等へ温もりある夕食作り
☆配達ボランティア	夕食の配達と利用者の安否確認・孤独感の解消
☆ひまわりボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・着物や帯などを再利用した小物づくり ・小中学生への物づくり体験事業の実施
☆アシスタントの会 (右の3部会があります)	○ おもちゃ図書館アシスタント ・七夕、ひなまつりイベントの開催
	○ ふれあいアシスタント ・アルファセンター利用者の話し相手等
	○ 栄養アシスタント ・年1回、調理教室でのお手伝い
☆ちょっくりボランティア	「ちょっとした困りごと」をお手伝いする 有償ボランティア(30分300円) 例) 掃除、草取り、片付け、買い物、話し相手など

富沢デイサービスセンターボランティア

利用者様の見守り、入浴後の髪の毛のセット、昼食等の配膳、話し相手などにご協力いただける方は、電話 66-3161までご連絡ください。

万沢ふれあいセンター「ひだまり」ボランティア

手作り品作成のための計画、試作、材料の準備(利用者分のキット作り)、作成時の補助等にご協力していただける方は是非お力をお貸しください。

電話 67-3755



アシスタントの会・ひまわりボランティア 合同研修

夏の日差しが眩しい7月10日(月)、北杜市明野村フラワーセンターへ研修に行ってきました。広い園内を散策した後、『モイストポプリ手作り体験』に参加していただきました。「ポプリに塩を使うの!?!」「どんなになるのだろう…」と初めての創作に興味津々。目を輝かせてワクワクを抑えられない様子でした。そんな中で出来上がったモイストポプリを再度取り出してやり直すという作業を2、3度繰り返す方もいました。自作で同じものはありませんので、きっとおうちの中の目立つ場所に飾られ華やかにしてくれることでしょう。

また、この体験がきっと今後のボランティアの活動に活かされることと思います。



七夕まつり会

今年もおもちゃ図書館のアシスタントさんたちによって、キャラクターや吹き流し等の七夕飾りの笹竹が来所者を歓迎していました。

7月7日は三世代交流会として、アルファサロン参加者とアルファセンター「おもちゃ図書館」に登録している未就学児の親子を対象とした「七夕まつり会」を開催予定でした。しかし残念ではありましたが、コロナ感染防止のためアルファサロンの高齢者の参加を中止とし、未就学児の親子のみの参加となりました。

参加いただいたお子さんや親御さんには、おもちゃ図書館アシスタントの皆さんによる紙芝居やレクリエーションを楽しんでいただいたり、お手製のリュックサックをお土産にプレゼントしたり、笑顔があふれるイベントとなりました。



夏休み手作りボランティア

夏休み期間中の7月28日(金)に、児童健全育成事業の一環として小中学生を対象とした手作りボランティア『SDGs de ボランティア』を開催しました。資源を無駄にすることなく、かつボランティアに活かせないかと企画したものです。

ひまわりボランティアの皆さんにご協力をいただきながら、新聞紙のごみ箱を折りました。新聞紙のインクで手を真っ黒にしながらも「あと〇束分を折る!!」と沢山の数を折ってくれていました。この新聞紙のごみ袋は福祉施設でとても重宝されています。今回も出来上がりをお届けした際に喜んでいただきました。

新聞紙のごみ箱作りの後は、社協職員と一緒にアルミ缶を加工して風車を作りました。カッター、ペンチと使い慣れていない道具だけがをしないう集中して取り組んでいました。なかなか思い通りに出来ず悪戦苦闘している姿も見られましたが、夏の楽しい思い出のひとつとなりました。

今回の活動をきっかけに福祉に少しでも興味を持ってもらえると嬉しいです。

